Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長：市村　清勝　　幹事：安部　弘行

イマジン ロータリー

地区目標　ロータリーに夢をもって行動しましょう！！

クラブテーマ　想像から行動へ～優しさ溢れる出会い（DEI）のクラブ～

◆点鐘：市村　清勝 会長　　◆ロータリーソング：蔵王を仰ぐ
◆司会：遠藤　直樹 S.A.A.　　◆会場：山形グランドホテル

第2965回例会　　令和４年12月19日（月）

会長あいさつ　市村　清勝 会長

私は動物が好きなので、クリスマスでもサンタクロースでもなく、トナカイの歌の話をさせていただきたいと思います。

私は昔から思っておりました。北欧や北米のほうではソリを引くのはトナカイなんだろうかと。馬ソリとかではちょっとサンタクロースに似合わないし、犬ゾリだとタロとジロの物語になってしまう。山形はそれこそカモシカがいいんじゃないかと考えていたりもします。

真っ赤なお鼻のトナカイさんは～という歌がありますが、実際のトナカイの鼻はほぼ白い鼻の色をしております。歌の中では、１頭だけ光る鼻のトナカイがいたということです。真っ赤なお鼻のトナカイさんはいつもみんなの笑い者です。笑い者だった１頭のトナカイさんが、あるクリスマスの日、サンタがプレゼントを配ろうとしてスタンバイした夜に霧が出てきたそうです。霧の暗い夜道はさすがのサンタさんも大変困ります。そこにいたのが赤い鼻で笑い者だったルドルフという名前のピカピカに光る赤い鼻を持ったトナカイさんでした。サンタのおじさんは言いました。暗い夜道はピカピカのお前の鼻が役に立つ。全部で９頭のトナカイがいたそうなのですが、そこで赤鼻のルドルフをリーダーに指名して先頭に付けました。ピカピカに光る赤い鼻は霧も雪も吹雪の中でも、どんな家も煙突も見逃すことはありませんでした。その鼻はまるで灯台の明かりのように輝いていました。いつも泣いていたトナカイさんは今宵こそはと喜びました。と歌は終わります。それ以来、笑い者、いじめられっ子だったルドルフはみんなに愛されるトナカイになりました。めでたしめでたし、という話です。

これは1939年12月、シカゴに住むロバート・メイという人が娘のために即興で作った物語だそうであります。ほのぼのとした大変いい話だと思います。本当はもう少しトナカイの、動物の話をしたいのですが、長くならないようにという指示を受けているのでこれで会長挨拶を終わりたいと思います。ありがとうございました。

幹事報告　安部　弘行 幹事

●本日欠席でございますが、後藤ガバナー補佐よりお祝いを頂戴しております。ありがとうございます。
●中山眞一さんがこのたび令和４年度三浦記念賞を受賞いたしましたので、クラブからお祝いを贈呈させていただきたいと思います。おめでとうございます。
●皆出席表彰が2800地区から届いております。平吹和之さん、新藤幸紀さん、飯田喬之さん、浦山潔さん、以上の方が30年皆出席表彰でございます。続きまして米山表彰。鈴木隆一さんは第８回フェロー。高橋昌之さんは第２回フェローでございます。おめでとうございます。
●ハオくんに奨学金をお渡しさせていただきます。

来賓挨拶

阿部　則裕 さん

［山形青年会議所次年度理事長］

本日は歴史ある山形西ロータリークラブ様のクリスマス家族会にご招待を賜りまして、誠にありがとうございました。また、日頃より山形青年会議所に対しまして格別のご協力・ご支援を賜っておりますことを改めましてこの場を借りて御礼申し上げます。

山形青年会議所は修練、奉仕、友情の3信条のもと、創設以来不変のテーマであります明るい豊かな社会の実現に向けて日頃運動を展開しております。2023年度は「Ｂｅｙｏｎｄ　Ｄｒｅａｍｓ　踏み出すその一歩が道となる」をスローガンといたしまして、夢を抱き、そして夢のその先に向けて失敗を恐れず挑戦し続けることを目標として活動してまいりたいと考えております。

われわれ青年会議所が勇気ある１歩を踏み出すことによりましてこの地域社会に夢と希望を溢れさせることができますよう活動してまいればと思っております。皆さま方におかれましては引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます。

結びとなりますが、山形西ロータリークラブ様のますますのご発展と本日ご参会の皆さま方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、私からのご挨拶とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。

本日出席（12／19）	会員総数	出席会員数
	101名	60名